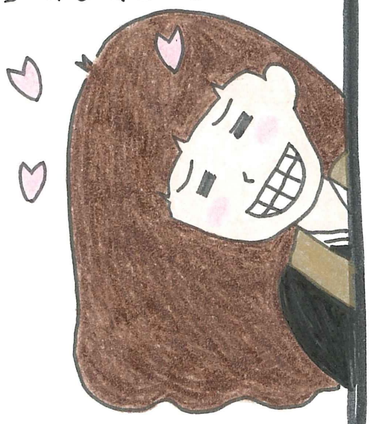
法親寺新聞

2020年 春彼岸号
手書き新聞 No.41

こんにちは。繹 紗音です。
法話をお聴聞しに出かけると、こんな事を言う人達を見かける事があります。
「あの先生よりこの先生の方が面白い」「この先生は勉強しているけど、この先生はあんまりだ」「それな事はもう知っているから、もっと難しい話にしてくれ」などなど…。
こんな事を言う人は、勉強をする感覚で、なにか得ようと法話を聞きに行っているのかもしれませんね。
期待している話じゃなかったり、他の話と比べたり、ついつい自分の物差しで判断している自分がいます。(私も含めて…)
そんな厳しい門徒さんのご意見はもちろん大切です。
しかし、法話はそんな聞き方をする為のものでしょうか。

聴聞の心得
一、このたびのこのご縁は、初事と思うべし
一、このたびのこのご縁は、我一人の為と思うべし
一、このたびのこのご縁は、今生最後と思うべし

もしも、あと1日で命が終わるとして、本当に今と同じ法話の聞き方をするかと聞かれたら、必死に自分の死んだ後の行き先や、自分の事を考えて聞くと思うはずです。
私たちは誰もが常に、明日が分からない命を生きています。
法話は、客観的な誰かの話をされているのではなく、阿弥陀様から見た「私」の話を聞いているのです。
「あなたを決して見捨てないよ。私があなたをお浄土に参らせて、仏にするから、なにも心配はいらないよ。」という阿弥陀様のお心を、僧侶ひとりひとりが自分なりの話し方でお話をしているので、根本はひとつです。
「いい話を聞いたなぁ…でも、どんな話だっけ?」とついつい日々の生活の中ですぐ忘れてしまうのが、小七しく生きている人間の姿です。
浄土真宗は、タラレバの世界ではなく、誰もが今聞いて、今救われる教えです。
親鸞聖人の頃から変わらず続いている法話とお聴聞。
ちょっと聞き方を変えると、また違うものが見えてくるかもしれませんね。



住職の法話

お彼岸の時節となりました。「暑さ寒さも彼岸まで」と言われるように春の彼岸が近づくと寒った冬も終わり暖かい春が訪れます。
寒暖だけのことではありません。お彼岸は西に沈む太陽の先に浄土を感じ浄土へ還った故人を偲び私も浄土に迎えられる身にあることを想う到彼岸」と言う仏教行事でもあります。
「到彼岸」とはこちらの岸である此岸(しがん)(苦しみの娑婆世界)から仏様の岸である彼岸(ひがん)(悟りの世界)へ阿弥陀様の願いで救われていくことを聞かせていただく仏事でもあります。
お彼岸は如来様の本願に抱かれている身の有難さを喜ばせていただく時期でもあります。寒い寒いと言っていてもやがて夏がやってきます。暑い暑いと言っていても夏は終わりまた寒い冬が訪れます。
「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る。」と言われます。
ついこの間除夜の鐘を突いて新年を迎えたばかりなのに、はやお彼岸です。
一年はあっという間に過ぎ人の一生もあっという間に過ぎ去ります。
まさに人の一生は「諸行無常(刻々と変化し続ける)」です。
しかし無常のいのちが如来様のはたらきに出会ったことによって、浄土へ生まれるいのちと変わるのです。
もはやむなしく終わらぬ人生、これが浄土真宗の教えなのです。

繹里蓮のコレがオススメ!!

おうちで飲む時は水出しがオススメだよ~

こんにちは♪初めてのお店は扉を開けるのがワクワクする繹里蓮です。今回ご紹介するのは、北長瀬駅直結の商業施設ブランチ北長瀬にあります~紅茶とオーガニックレストラン~"KNOT Tea&Farm Kitchen"です。無農薬野菜、瀬戸内産のお肉や調味料を使った料理も、もちろん美味しいですが、一番の魅力は「ムレスナティー」の飲み放題!スリランカの最高級茶葉を使用したフレーバーティーは、お花・お菓子・フルーツなどの香りがする贅沢な紅茶☕数十種類のフレーバーがあり、お店で購入できます♡
ブランチ内はテーマパークのような空間でインスタ映えです(^^)
〒北区北長瀬表町2-17-80 年中無休 11:00~22:00 086-236-6665

シンプルでお洒落なお店
心が落ち着きます♪

飲み終わると店員さんが注ぎに来てくれます♪

ボリューム満点 シュリンプサンド
(ティーフリー付き ¥1500)

オリーブ牛とピーチポークのせいろ蒸し(ティーフリー付き ¥2000)

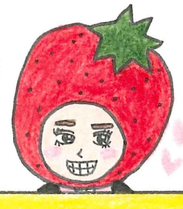
1月12日(日)13時~ 報恩講 法要

親鸞聖人が阿弥陀如来のお念仏の教えにあわれた喜びを偈(うた)にした正信念仏偈をお勤めし、東京教区本清寺副住職、本願寺派布教使の牛田匡真師の有難い法話をご聴聞させて頂きました。

- お経本は床に置かず、膝か座布団などに置きます。
- お念珠は左手で持ち、合掌の際は親指以外の両手の指を輪の中に入れましょう。
- お線香は立てずに、半分に折って寝かします。
- 浄土真宗に厄年や祟り、迷信はありません。

お知らせ

一緒にお聴聞しましょう!! 繹里蓮



春季永代経法座

- 日時 ● 令和2年5月9日(土)午後1時~
- 場所 ● 法親寺 本堂
- 講師 ● 兵庫県姫路市 圓福寺 本願寺派 布教使 (フクオカ トモヤ) 福岡 智哉 師

※お車は
・隣接駐車場
・臨時駐車場(ハローワーク北バス停前)
・玉野高校
をご利用ください。